



モユク・カムイ NO.117

●モユク・カムイとはアイヌ語で「エゾタヌキ」のことです。

July 2023

ASAHIYAMAZONE NEWS あさひやまどうぶつえんニュース



表 紙：令和五年度 動物墨画パフォーマンス甲子園
優勝 北海道旭川西高等学校 書道部

もくじ

ぼくは動物大使 その78 カブトムシじゃないんだぜ ウガンデンシス・オオツノカナブン	…12
特集 角(つの)のヒミツ～これまであなたも角博士!?(基礎編)～	…34
飼育研究レポート カルガモのオスとメスについて調査しました	…5
動物図書館で学ぼう&楽しもう 生きものに関するホンモノがあります	…6
主なできごと・編集後記・飼育動物数	…7

ウガンデンシス・ オオツノカナブン

学名 *Mecynorrhina ugandensis*
分類 鞘翅目 コガネムシ科

アフリカ大陸のウガンダやコンゴに生息する、大型のカナブン。オスには角があり、カブトムシのようにオス同士が角を使って闘争をする。

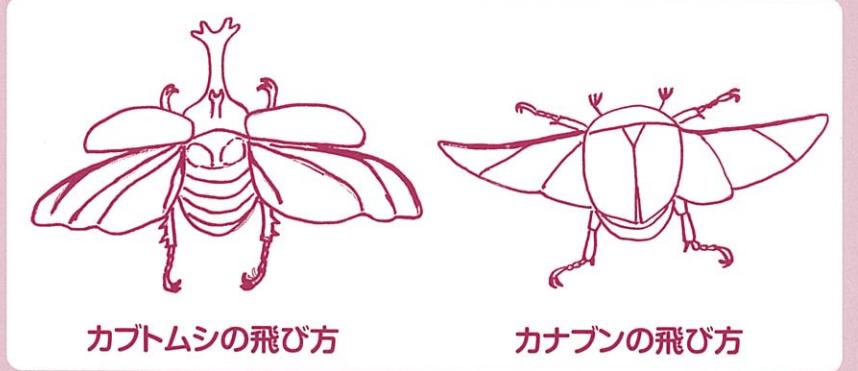
アフリカ大陸ではカブトムシの仲間があまり繁栄しておらず、代わりにカナブンやハナムグリの仲間が繁栄し、大型化している。

ウガンデンシス・ オオツノカナブンの分布



カブトムシとカナブン どう違う？

カブトムシとカナブンのちがいは、ズバリ飛び方です。カブトムシは飛ぶ際に上翅（甲らのような翅）も下翅（飛ぶための翅）も開きますが、カナブンは上翅は開かずに下翅だけを開いて飛びます。カナブンの方がカブトムシよりすばやく飛ぶことができる、といわれます。



カブトムシの飛び方

カナブンの飛び方

ぼくは動物大使 その78 ウガンデンシス・オオツノカナブン

カブトムシじゃないんだぜ ウガンデンシス・オオツノカナブン

体長

オス 50mm~80mm
メス 40mm~60mm

角

オスは角を持ち、
エサ場やメスを
巡ってオス同士
で闘争をする。

前脚

オスは交尾の時にメスを抱えるため、
前脚が長い。



体色

緑、青、茶、オレンジなど
体色のバリエーション
が豊富。

メス



たべもの

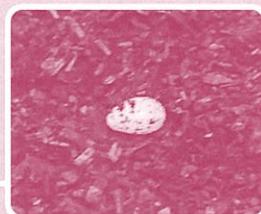
幼虫は腐葉土に発生する、菌類を食べる。
成虫は樹液や果実の汁を吸う。

ウガンデンシス・ オオツノカナブン の一生

カナブンは、卵→幼虫→さなぎ→成虫と、成長とともに姿を変えます。これを「完全変態」といいます。

栄養豊富な場所で育った幼虫は大型の成虫になります。栄養価が低い場所や、過密の場所では幼虫期間が短くなり、小さな成虫に羽化します。

卵。
直径約2mm。



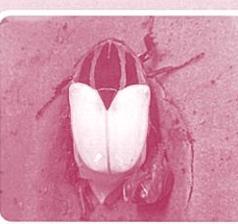
幼虫。
約50gまで成長する。



さなぎ。
40日間ほどで
羽化する。



成虫に羽化。
羽化直後は
上翅が真っ白だ。

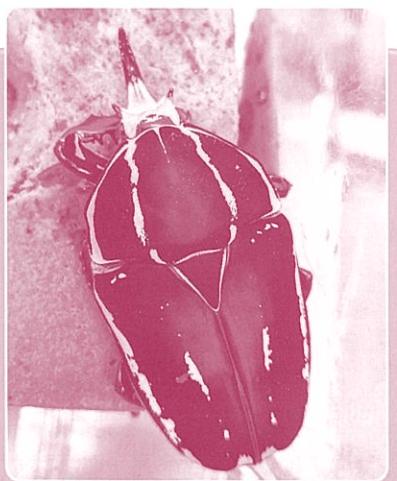


～生命の神秘～ 羽化の瞬間 見に来てね！

かば館1F「アフリカ水槽」で展示している、ウガンデンシス・オオツノカナブン。ここでは成虫の展示だけでなく、さなぎを展示することもあります。さなぎは40日前後で成虫に羽化します。運が良ければ羽化の様子を観察できますよ。

また、羽化した直後の真っ白な上翅がだんだん色づいていく様子もご覧いただけます。

さなぎの展示は定期的におこなう予定ですので、ぜひアフリカ水槽にカナブンが羽化する様子を見にきてくださいね！





つの角のヒミツ

～これであなたも角博士!?（基礎編）～

はじめに

みなさん、角が生えている動物をみたことがありますよね？きっと「かっこいいな！」とか「強そうだな！」とか感動したり驚いたりしたことでしょう。

でも、角は私たちヒトには生えていないので、分からることも多いですよね。

角はどんな動物にあるでしょうか？また、角にはどんな役割があるのでしょうか？今回は基礎編ということで、角にまつわるヒミツを少しだけご紹介します。

旭山動物園の角がある動物を見てみよう



① エゾシカ

② ヤギ

旭山動物園の角がある動物を見てみましょう。そして、この動物たちの共通点を考えてみましょう。

ちょっとだけ角のヒミツが見えてきますよ！

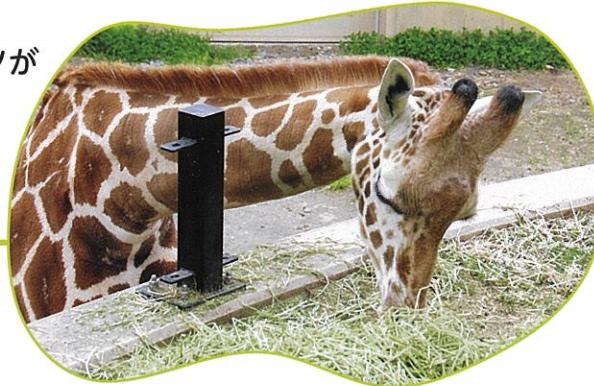


③ トナカイ

④ キリン

共通点分かりましたか？そう、みんな「草」を食べる動物ですね！実は、角があるほ乳類は全て「草食動物」なのです。では草食動物たちは、なぜ角を発達させたのでしょうか？

※一部のヘビやトカゲ、イグアナなど、ほ乳類以外で角がある動物もいますが今回は取り扱わないことにします。



角の役割ってなんだろう

戦いの武器としての役割

草食動物を食べる肉食動物は、鋭い歯や爪といった武器を持っています。また、同じ草食動物でも、えさ場やメスなどを巡って争いが起こることがあります。そんなときに、角は外敵を威嚇・攻撃して身を守ったり、角を突きあって力比べをすることでどちらが強い個体なのかを決めたりする役割があると考えられます。

しかし、オスには角があるがメスには角がない動物や、季節によっては一時的に角が落ちてしまう動物がいること、先がとがっていないなど攻撃するのに向いていない角があることなどを踏まえると、戦うためだけに角があるとはいえないません。

強さを示すシンボルとしての役割

群れで暮らす草食動物には、個体間で上下関係があり、角が大きい方が順位が上であることが多いです。角が大きくて立派ということは、栄養状態が良い証拠ですから、競争に打ち勝ってえさをしっかり食べる能力があり、体も重くて強い個体であることが一目で分かります。角が一番大きい個体が角を見せつけ（ディスプレイ）、周りの個体に一目置かれ、群れのリーダーになることはとても多いです。

また、繁殖においても角が大きいオスはメスを獲得しやすくなります。理由は上記と全く同じで、メスは角が大きくて強いオスを求める傾向があるといえます。

Horn (ホーン) & Antler (アントラー)

「角(つの)」を英語に訳そうとして調べると、2つの言葉が見つかるでしょう。

1つは「Horn (ホーン)」で、たぶんこちらの方が有名なのではないでしょうか？

もう1つは「Antler (アントラー)」で、Jリーグのサッカーチームがこの名前を使っていますので、分かる人はピンとくるかもしれません。では、ホーンとアントラーは何が違うのでしょうか？表にまとめてみたのでご覧ください。

角の名前	特徴	動物の例
Horn (ホーン) : 洞角 (ほらづの) など	<ul style="list-style-type: none"> 根元から伸びる1本の角で枝分かれしない 角の中が広い空洞になっている 一生伸び続ける 普通、オスとメス両方に生える 	ヤギ ヒツジ ウシ カモシカ など
Antler (アントラー) : 枝角 (えだづの)	<ul style="list-style-type: none"> 途中で枝分かれして伸びる 年に1度生え替わる ふつう、オスだけに生える（ただし、トナカイだけは例外でメスにも生える） 対をなす（左右でペアになる） 	エゾシカ ヘラジカ トナカイ キヨン など

どうでしたか？あれ、キリンの角は…？など新しい疑問が出たアナタ！*

次回「角のヒミツ～マニア編～」をお楽しみに！！





飼育研究レポート



～カルガモのオスとメスについて調査しました～

カモ類の性別の見分け方については、マガモならオスは頭が緑色、メスは地味な色というように、メスが地味な色をしていることが多くわかりやすいですが、カルガモは一年中オスメスほぼ同じ色です。

本当に違ひがないのだろうか?と考えていたところ、「日本のカモ識別図鑑」に“オスはクチバシが長いことからもメスとの区別が可能。中央尾羽はオスが濃い傾向がある。”と記述がありました。

オス18羽、メス18羽を対象に調査してみたところ、下記のような結果になりました。



ととりの村のカルガモ

1 オスのクチバシはメスよりも長い?

オスは最長で5.7cm、最短で4.9cmでした。対してメスは最長で5.7cm、最短で4.7でした。1cm程度の差ですが、オスの方がクチバシが長めでした。



クチバシの長さについては1~2cm程度の差なので見分けるのは難しいですが、中央尾羽については歩いている時や羽をバタバタさせた時に見えることがあります。

みなさんも、機会がありましたら観察してみてくださいね!

(ととりの村担当:原田 佳)

オス	5.5cm未満	5.5cm以上
	7羽	11羽

メス	5.5cm未満	5.5cm以上
	17羽	1羽

額の下からクチバシの先までを計測

2 中央尾羽はオスが濃い?

クチバシと同様、36羽を対象に中央尾羽の模様を調査をしたところ、下の写真のようにオスは漆黒のような色、メスは模様が入っていました。



メス



オス

クチバシの長さについては1~2cm程度の差なので見分けるのは難しいですが、中央尾羽については歩いている時や羽をバタバタさせた時に見えることがあります。

みなさんも、機会がありましたら観察してみてくださいね!

動物図書館で学ぼう&樂しそう

～生きものに関するホン・モノがあります～

「動物図書館」を知っていますか?「動物園には何度も来たことがあるけど、図書館は初めてきました」「こんなところがあること、知らなかった」という方も多く、意外と穴場的な場所になっています。「動物図書館」は1995(平成7)年にオープンした施設で、場所は「こども牧場」の隣り。1階は骨格標本やはく製が並ぶ「動物資料展示館」になっています。

2階にある「動物図書館」には、2500冊以上の絵本・図鑑・専門書・児童書・雑誌、開園当時からのパンフレットや「モユク☆カムイ」もそろっています。すべて「生きもの」に関するモノばかりです。2時間ぐらい、ずーっと読書するお子さんもいらっしゃいます。生きもの好きにはたまらない、楽しく学べる場所です。

「本」は読むだけではありません。「動物図書館」では、月に1回・第二土曜日の午前中に「絵本の読み聞かせ」をおこなっています。絵本を読んだ後には、絵本に出てくる動物について飼育スタッフが解説してくれるという、動物図書館だけの催しです。今年度からスタンプ帳を復活させました。スタンプを3つ集めると、「動物に関するグッズ」がもらえるカプセルくじに挑戦することができますよ。

読む・聞かせる「本」以外に「作る本」もあります。動物の顔を折り紙で折って台紙に貼るとできる「おりがみえほん」がそれです。歴代の動物図書館スタッフが作っているモノで、一番新しい「おりがみえほん」は「マヌルネコ」。ただ折って貼るだけではなく、中身はその動物についての読み物なので、作って楽しむだけでなく、学ぶことができる「モノ」になっていますよ。

「モノ」と言えば、4月の夏期開園日から「うんち展」を始めました。夏期開園日までの約3週間、飼育スタッフからホカホカの「モノ」をもらいに行き、サイズや重量を量り、乾燥させ、ニスで崩れないようにしたホンモノの「うんち」をクイズ形式で展示しています。今後も「〇〇展」を計画しています。羽や園内で落ちている抜け殻やサナギといった「ホンモノ」の展示する予定です。ぜひ遊びに来てくださいね!

「動物図書館」では、園内の出来事や話題を紹介する「旭山動物園だより」、園内の生きものに親しんでもらえるようクイズをmajieて生きものを紹介する「あさひやまどうぶつえんみにだより」を年に6~8回発行しています。こちらでもいろんな「モノ」を紹介していますので、ぜひ園内散策&観察の参考にしてくださいね。

ホンモノの動物は観察できないけれど「ホン・モノ」がある「動物図書館」。いろいろな「ホン・モノ」を通して、生きものを楽しく学び、生きものの尊さや美しさ、たくましさを正しく&楽しく伝えています!

(動物図書館担当 北川裕美子)



絵本の読み聞かせ/
おりがみえほん



「うんち展」はまだ進化します/
旭山動物園だより・あさひやまどうぶつえんみにだより

主なできごと

4月8日 ニホンザル出産

4月9日 冬期開園閉園日

4月18日 ニホンザル出産

4月19日 ホッキョクギツネ(オス)死亡(心不全)



4月29日 夏期開園閉園日

5月3日 ニホンザル出産

5月8日 アフリカタテガミヤマアラシ

ショーロン(オス)死亡(呼吸不全)

5月14日 エゾタヌキ(「こたろう」×「うみ」)

6頭出産、その後16日までに全頭死亡
(咬傷等)

5月16日 クマタカ孵化(自然)

5月18日 ニホンザル出産

ヨーロッパフラミンゴ死亡(腎不全)

5月22日 第3回動物墨画パフォーマンス甲子園開催

優 勝 旭川西高等学校

準 優 勝 富良野高等学校

第 三 位 旭川南高等学校

動物園賞 旭川商業高等学校

5月28日 ニホンザル出産

5月29日 クマタカ雛死亡(内臓損傷)

6月5日 ニホンザル出産

マガモ孵化(自然)

6月9日 コクチョウ死亡(心不全)

6月11日 ゴマフアザラシ(メス)来園

(知床にて保護された個体)



6月13日 トナカイ(麻生)出産するも死産

編集後記

最近はヒグマの市街地での目撃情報が増加しています。動物園でも隣接している旭山公園で痕跡が見つかり、公園や三浦庭園の閉鎖などの対応を行われています。単純にヒグマの市街地への出没が増加しているのか、監視の体制が整っているので発見が増えているかはわかりませんが、人との間に不幸な事故がないように、私たちも気をつけなければいけません。

山菜採りや登山に行くときは、ヒグマの生息地に入っているという意識を忘れずに、クマ鈴やクマスプレーの携行が求められます。また、ヒグマに人間の食べ物の味を覚えさせないために、ゴミや廃棄農作物の適切な処理も必要でしょう。ヒグマを過度に怖がるのではなく、彼らの生態を知り、正しい対応策を考えてもらうきっかけとなることも、北海道の動物園として旭山の大変な使命だと考えています。

(中村)

モユク・カムイ No.117 令和5年7月15日

●発行所／旭川市旭山動物園

〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104

●発行人／坂東 元

●表紙／令和5年度 動物墨画パフォーマンス甲子園

優勝 北海道旭川西高等学校 書道部

●編集／中田 真一・中村 亮平・佐賀 真一・大西 敏文・中野 奈央也

鈴木 達也・原田 佳・上江 昌弘

●印刷／株須田製版：〒070-8045 旭川市忠和5条8丁目3-1 ☎0166-62-2266

最新情報はここでチェック!!



公式HP



Facebook



Twitter



Instagram



飼育動物数

令和5年6月1日現在

●哺乳類 41種・293点

●鳥類 46種・287点

●は虫類 9種・ 24点

●両生類 4種・ 24点

●合計 100種・628点